

「故障かな？」と思ったら

TEIJIN

操作パネルの状態	音声メッセージ
お知らせランプ(赤)と異常ランプ(赤)が点滅し、ブザーが鳴っている。 	「ポンベに切り替えて、連絡先に電話してください。」
お知らせランプ(赤)と電源ランプ(赤)が点滅し、ブザーが鳴り、本装置が停止している。 	「コンセントと電源スイッチを確認してください。停電のときはポンベに切り替えてください。」
お知らせランプ(黄)が点滅し、カニューラランプ(黄)が点灯し、ブザーが鳴っている。 	「カニューラやチューブが折れていないか確認してください。」
お知らせランプ(黄)が点滅し、異常ランプ(赤)とカニューラランプ(黄)が点灯し、ブザーが鳴っている。 	「カニューラやチューブが折れていないか確認してください。警報が続く場合は、ポンベに切り替えて、連絡先に電話してください。」
お知らせランプ(黄)が点滅し、異常ランプ(赤)が点灯し、ブザーが鳴っている。 	「ポンベに切り替えて、連絡先に電話してください。」
お知らせランプ(黄)が点滅し、ブザーが鳴り、流量表示ランプに流量が表示されない。 	

ブザーが鳴っている

お知らせランプ(黄)が点滅し、カニューラランプ(黄)が点灯している。


お知らせランプ(黄)が点滅し、異常ランプ(赤)が点灯している。


ブザーが鳴っていない

流量設定を正しくやり直してください。

カニューラ・延長用チューブのつぶれ、折れ曲がり直してください。


本しおり表紙の「連絡先」まで連絡してください。

酸素ポンベに切り替えてください。

取扱説明書の「故障かな?と思ったら」の項を見て処置を行っても解決しない場合は、運転スイッチを切って取扱説明書裏表紙あるいは本しおり表紙「**連絡先**」に連絡してください。

患者様向けに、在宅用医療機器の操作に関する動画および操作ガイドを掲載しています。

帝人ファーマ 一般

検索



ハイサンソ[®] 5S ご使用のしおり

認証番号: 226ADBZX00038000
製造販売業者: 帝人ファーマ株式会社



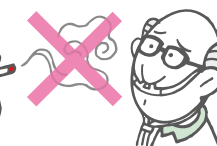
警告 本資材は、取扱説明書の一部を抜粋したものです。医師の処方および指示に従い、ご使用前に取扱説明書をよく読み、正しくお使いください。



酸素は、それ自体は燃焼しませんが、**燃焼を助ける**ガス(支燃性ガス)です。酸素吸入中は高温の熱源や発火源(スパークを発するおそれのある電気機器等)、特に裸火(タバコ、ライター、ストーブ、マッチ、ロウソク、線香等)の周囲2m以内に近づかないでください。
*やけど、火災のおそれがあります。



酸素吸入を行っているときは、周りの人を含めて**禁煙**を守ってください。
*やけど、火災のおそれがあります。



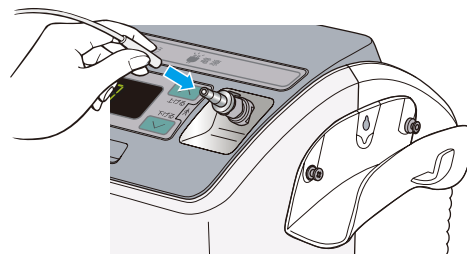
外したカニューラや延長用チューブを**裸火**の周囲2m以内に**近づけない**でください。
*やけど、火災のおそれがあります。



▼ ご使用方法のポイント ▼

運転の前に:カニューラの接続

- 1 カニューラを酸素取出口に取り付けます。

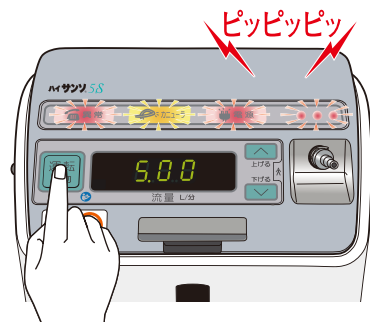


運転のしかた

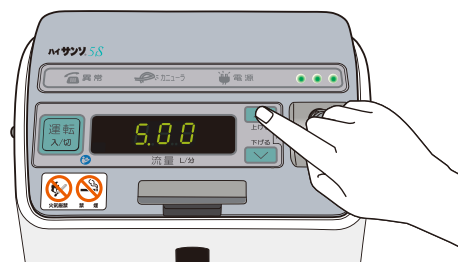
- 1 電源プラグが交流100Vのコンセントにさし込まれていることを確認します。
- 2 運転スイッチを1秒以上長押しします。

運転スイッチを入れたとき、「ピッピッピ」とブザーが3回鳴りお知らせランプ(赤)および表示ランプ[異常ランプ(赤)、カニューラランプ(黄)、電源ランプ(赤)]が点滅します。

表示ランプが消え、お知らせランプが赤から緑に変わり、「運転を開始します。火の気がないことを確認してください」と音声メッセージが流れ、酸素が出ます。続いて、現在の設定流量を知らせる音声メッセージが流れます。



- 3 流量設定ボタンを押して医師の処方流量に合わせます。設定が変更されると設定流量をお知らせする音声メッセージが流れます。



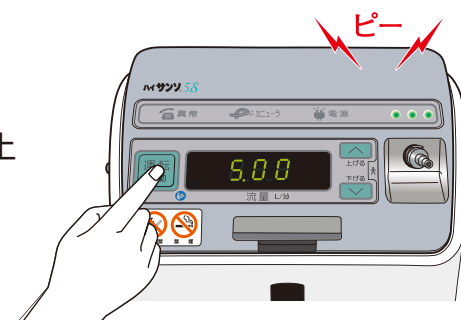
- 4 カニューラを鼻に装着し、吸入を始めます。

鼻で吸ってください。



停止のしかた

- 1 鼻からカニューラを外し、運転スイッチを1秒以上長押しして本装置を停止させます。運転スイッチを長押しすると「ピー」とブザーが鳴り、「運転を停止します」と音声メッセージが流れます。



▼ お手入れのしかた ▼

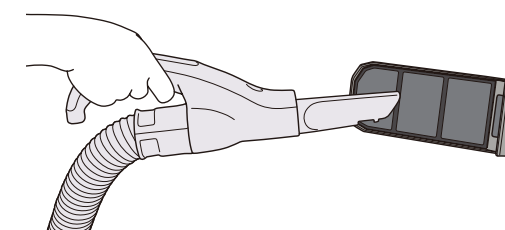
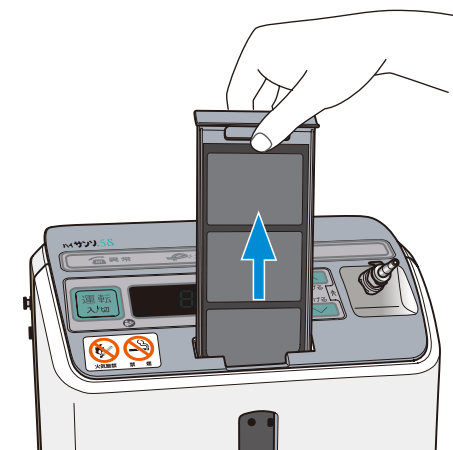
お手入れは、かならず本装置を停止して行ってください。

フィルタ

フィルタに、ホコリがたまっている場合には掃除してください。

空気取入口のツマミ部を軽く上に引くと外れます。はめるときは軽く押し込めばはまります。突き当たるまで押し込んでください。

外したフィルタは、掃除機等でホコリを取ってください。掃除機で汚れが落ちにくい場合は、中性洗剤を入れたぬるま湯の中でよく洗い、水道水でよくすすいだ後、乾燥させてください。



⚠ 注意

フィルタ交換作業時に空気取入口に手を入れないでください。
* けがのおそれがあります。

⚠ 注意

ホコリ等による目づまり状態での使用は、故障の原因となります。

操作パネル

操作パネルにホコリが付いた場合は、乾いた柔らかい布でふいてください。



外装ケース

外装ケースのホコリ等の汚れを取り除くときは乾いた柔らかい布か、よく水をしぼった布で軽くふき取ってください。



⚠ 注意

- 性能保証のため、6ヵ月に一度、本装置の点検を行いますのでご了承ください。
- お手入れ(洗浄、ふき取り)には、アルコール類、漂白剤、塩素を含んだ溶液を使用しないでください。
* 故障の原因となります。
- しばらくご使用にならなかった本装置をご使用になるときは、使用前に本装置が正常に作動することを確認してください。